

# 公立高校入試情報 山口県

## 【社会】

### 令和3年度山口県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
  - 大問数：地2・歴2・公4の計8問（但し、公民は3問を選択）
  - 小問数：41問（昨年は39問）、文章記述問題は6問（昨年は7問）
- 出題傾向について
  - 記述問題は、資料の読み取りの他、知識が問われる。語句指定は1問。
  - 地理分野では時差の計算、作図・地形図の読み取りが出題。山口県の産業や自然に関する資料が用いられている。
  - 歴史分野は、他の分野よりも記述問題が多い。今年は、江戸から明治の「山口県の歴史」がテーマ。
  - 公民分野は、4つの大問から3問を選んで解答する形式になっている。

### ■ 作業・作図問題の出題

・例年、作業・作図問題が出題されている。さまざまな種類の作業・作図問題を解き、苦手意識をなくすことが重要。

### ■ 文章記述問題の出題

・例年、指定語句を用いる形式や穴埋め式などの文章記述問題が出題されているため、記述に慣れておく必要がある。

## ★山口県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●			●
	アジア州		●	●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州	●	●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●	●	●
	日本の姿	●	●		●
	世界からみた日本の自然, 人口		●	●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	●
	九州地方, 中国・四国地方		●		●
	近畿地方, 中部地方	●	●	●	●
歴史的分野	関東地方, 東北地方, 北海道地方	●	●	●	
	身近な地域の調べ方	●	●	●	●
	文明のおこりと日本	●		●	
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	天下統一	●		●	●
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国		●	●	
	近代日本の歩み	●	●		●
	二度の世界大戦と日本	●			●
公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●	●
	現代社会と私たちの生活	●	●	●	●
	人間の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治, 国会	●			●
	内閣・裁判所, 三権分立	●			●
	地方自治		●	●	
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
	国民生活と福祉	●	●	●	●
	地球社会と私たち			●	●
	分野統合	●	●	●	
出題形式別の傾向	大問数	7	7	7	8
	小問数	39	39	39	41
	記号解答	16	15	17	21
	用語記述	16	18	14	13
	文章記述	6	5	7	6
	作業・作図	1	1	1	1